



広報伊丹

この号の主な内容

- 2面 影絵劇公演「魔法つかいのおとぎばなし」
- 3面 気象と防災を学ぶ 防災講演会
- 4面 市消防局の技術と知識の秘密
- 5面 健康 6・7面 みんなの窓

人口●198,518(+278) 世帯数●82,808(+823)
2020年1月1日推計 ()は前年1月1日比
発行・伊丹市広報課



〒664-8503兵庫県伊丹市千僧1-1 ☎072-783-1234(代表) ファクス072-784-8107(広報課) ホームページ <http://www.city.itami.lg.jp/>

空港へは市バスで！

伊丹エアポートライナー

JR伊丹駅と大阪国際(伊丹)空港を結ぶ路線を運行する専用バスの愛称が「伊丹エアポートライナー」に決定しました。オリジナル仕様の新型車両に乗って空港に出掛けてみませんか。問い合わせは市交通政策課 ☎784・8052へ。

愛称・デザイン決定

昨年7・8月に愛称を募集し、計2千353件の応募から「伊丹エアポートライナー」に決定しました。



投票を行い、左上図の通り決定しました。

魅力たっぷり

同バスは大阪国際(伊丹)空港への快適なアクセスの確保や

オリジナル車両



対象・定員は小学生とその保護者20組40人。無料。
2月11・12日に電子申請で市交通政策課 ☎784・8052へ詳しくは下記QRコードから確認を。応募多数の場合は抽選。
◆大阪国際(伊丹)空港がリニューアルオープン 大阪国際(伊丹)空港は、夏に大規模改修を終え、リニューアルオープンします。



地域経済の活性化を図ることを目的に従来の直行便に変わり、3月下旬のダイヤ改正に合わせて運行を開始します。旅行客のキャリーバッグなどの大型荷物を置く「ラゲッジスペース」の設置や案内表示の多言語対応(図①)、市マスコット「たみまる」をデザインした降車ボタン(同②)、座席シート(同③)などオリジナル仕様になっています。

保安検査場通過後のエリアに国内線空港初の「ウォークスルー型商業エリア」を新設します。最新の保安検査機器「スマートレーン」の導入により、検査の待ち時間を短縮し、搭乗までの待ち時間に買い物を楽しめます。

大阪国際空港総合案内所 ☎06・6856・6781。



リニューアル後の大阪国際(伊丹)空港(イメージ)

記念イベントを開催

伊丹エアポートライナーの運行開始に先立ち、3月7日(土)午後1時半、大阪モノレール「大阪空港」駅舎下で記念式典を開催します。当日直接、会場へ。

空港消防所を見学 同日、同バスに乗車し、普段入ることができない空港消防所を見学しま

2月19日(水)訓練放送 全国瞬時警報システム

国は、2月19日(水)午前11時ごろに「全国瞬時警報システム(Jアラート)」を通じた国民保護に関する全国一斉情報伝達訓練を行います。同時刻に本市でも、市内28カ所に設置している屋外拡声器などから市内全域(主に屋外)に国民保護に関する訓練放送を行います。

その他の放送設備は次の通り。
▷市内小・中学校や市立伊丹高、東消防署など
▷緊急告知FMラジオ(自動起動で大音量で放送)
▷エフエムいたみ(79.4MHz。通常の音量で放送)。

当日午前10時45分ごろ、屋外拡声器において訓練放送の周知放送を行います(気象状況などにより中止する場合があります)。

市危機管理室 ☎784-8166

1万6千円お得に 食品ロスを減らそう！



「食品ロス」とは、本来は食べることができたのに捨てられた食品を指します。

市が家庭から出るごみを調査した結果、燃やすごみに占める食品ロスは12・2%でした。市内全域で試算すると年間約3千331ト、1人1日当たり約46gを廃棄していることとなります。

これらを金額に換算すると市内全域で年間約32億円、1人あたり年間約1万6千円に相当する食品ロスが発生していること

【冷蔵室(「左写真」)よく使うものを入れる「定番スペース」と残り物や急な頂き物を入れる「ゆとりスペース」に分けて、二重買いや使い忘れを防止しましょう。

また、透明容器に入れ調理日などを書いて貼り、無駄なく食べきましょう。
【冷凍室】食品同士を重ねず、形ごとに立てて配置すること

東京2020公認 バレーボール教室

3月8日(日)午後1時半、緑ヶ丘体育館で。内容は元男子バレーボール日本代表の山本隆弘さん=右写真=による①「努力は報われる」をテーマにしたトークイベント、②バレーボール教室——など。



対象は小学生以上(②のみ定員80人)。無料。2月1日から月・水～日曜の午前9時～午後8時に直接、同館 ☎770-4401へ(②のみ。①などは当日直接、会場へ)。先着順。

日時などは次の通り。
▽日時 2月27日(木)午前10時～午後3時▽受付場所 市役所1階の市民ロビー▽対象食品 賞味期限が4月30日以降の米、乾麺、缶詰、レトルト・インスタント食品、調味料、乳児用食品、飲料など(アルコール類、生鮮食品、開封済みのものなど、品目によって受け取れない場合があります)。
* 区市ごみ減量・資源化担当 ☎767・1038。

【冷凍室(「右写真」)よく使っている食品を貯りましょう。フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、寄付する活動です。市と登録ボランティアグループ「食deつながり」は、フードドライブを実施します。提供された食品は、伊丹市雇用福祉事業団、NPO法人フードバンク関西を通して、食品支援を必要とする人へ届けます。また、市内の子ども食堂の食材として活用します。

とで、全ての食品が見えるようにしましょう。
【野菜室】かなどで区切り、大きさや形状の合う場所に収納しましょう。